

2013 年度第 2 回公益社団法人日本雪氷学会関東・中部・西日本支部 支部理事会議事録

1. 日時：平成 25 年 9 月 19 日（木）13:00～13:45

2. 場所：北見工業大学 A208 講義室

3. 議題：

- 1) 2013 年度事業計画・予算計画進捗状況
- 2) その他

4. 審 議

議長として松田益義会員が選出された。出席者多数（委任状提出者 3 名を含む）により、支部理事会成立のための定足数（支部理事の 3 分の 2 以上）を確保していることが確認された。支部理事会が開会され、以下の審議がなされた。

（1）2013 年度事業計画・予算計画進捗状況

2013 年度事業計画・予算計画進捗状況が杉浦総務・事業委員長より説明され、異議無く承認された。

（2）その他

関東以西支部のさらなる充実のため、松田支部長より資料 1 に基づく各支部活動比較表の説明があった。以下のようなコメントがあげられた。

- ・関東以西支部では、雪に関して地の不利がある。
- ・しかしながら、地球規模の雪氷問題や凍結工法等の雪氷技術、稀であるが故の暖地型の降積雪被害もある。メーリングリストやホームページを積極的に活用することで、関東以西支部ならではの取り組みを図ることで活性化が可能である。
- ・関東以西支部賞の発足や、関東以西支部から学会賞を積極的に推薦していくことで、会員の雪氷研究を後押しすることも可能である（関東以西支部賞や学会賞推薦に関しては、理事で継続して議論していくことになった）。
- ・関東以西支部と北信越支部との積極的連携を図り（北信越支部長も賛意表示済み）、富山大立山断面観測等を含む事業の共催や、関東以西支部会員の参加を推進する。
- ・今年度の支部事業計画に対する以下の担当世話役を割り振り、今後の推進と計画の実現を期待する。

山岳雪質調査（宍戸）

富士山調査検討（宍戸）

積雪断面観測講習会（宍戸）

関東分会雪氷サロン（宍戸）

関西分会学習会（佐藤）

機関誌雪氷フォーラム（渡辺）

ニューズレター（渡辺）

配布資料：資料 1 各支部活動比較表

以 上